



HARMAN

BOOMBOX 2

取扱説明書

安全上のご注意

- 使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止(してはいけないこと)を示す記号です。

水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。

分解してはいけないことを示す記号です。

指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。

濡れた手で扱ってははいけないことを示す記号です。

AC電源アダプタをコンセントから抜いていたことを示す記号です。

触れてはいけないことを示す記号です。

警告

AC電源アダプタは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。万一の場合、AC電源アダプタを容易に引き抜くためです。

電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードを本機の下敷きしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

付属品以外の電源コードは使用しない。火災の原因になります。

煙が出る場合、異常なおいみや音がする場合は、すぐにAC電源アダプタをコンセントから抜く。煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社サービスセンターに修理を依頼してください。

付属品のAC電源アダプタを他の機器に転用しない。火災の原因になります。

本機の内部に異物を入れない。万一、本機の内部に異物が入った場合は、AC電源アダプタをコンセントから抜いて販売店または弊社サービスセンターに点検をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

船舶などの直流(DC)電源には接続しない。火災の原因になります。

アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しない。引火性溶剤が本機内部の電源部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

電源コードを束ねた状態で本機を使用しない。火災・感電の原因になります。

分解や改造をしない。感電の原因になります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。電源コードが破損して火災・感電の原因になります。

調理台や加温器の近くなど油煙や湯気があたる場所に設置しない。火災・感電の原因になります。

電源コードが破損した場合(芯線の露出や断線など)には、販売店または弊社サービスセンターに交換(有償)を依頼する。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

直射日光があたる場所や、温度が異常に高くなる場所(暖房機のおぼなど)に設置しない。キャビネットや内部回路に影響が生じ、火災の原因になります。

タコ足配線しない。発熱により火災・感電の原因になります。

オーディオ機器を接続するときは、それぞれの機器の取扱説明書に従い、指定のケーブルを使用して接続する。指定以外のケーブルを使用すると発熱し、やけどの原因になります。

テーブルタップ(延長コード)を使用しない。発熱により火災・感電の原因になります。

ほこりや湿気の多い場所に設置しない。ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因となります。

雷が鳴りはじめたら、AC電源アダプタには触れない。感電の原因になります。

不安定な場所や振動する場所に設置しない。本機が落下や転倒して、けがの原因となります。

濡れた手でコンセントを抜き差ししない。感電の原因になります。

移動するときは電源スイッチを切り、すべての接続を外す。接続機器が落下や転倒して、けがの原因になります。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

長期間本機を使用しないときは、AC電源アダプタをコンセントから抜く。火災・感電の原因になります。

薬物厳禁
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

AC電源アダプタを抜くときは、電源コードを引っばらない。電源コードが破損して火災・感電の原因になります。

AC電源アダプタは、コンセントの根元まで確実に差し込む。AC電源アダプタを正しく差し込まずに本機を使用すると、火災や感電の原因になります。

AC電源アダプタは、コンセントの根元まで確実に差し込む。AC電源アダプタを正しく差し込まずに本機を使用すると、火災や感電の原因になります。

注意

濡れた手でコンセントを抜き差ししない。感電の原因になります。

ほこりや湿気の多い場所に設置しない。ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因となります。

長期間本機を使用しないときは、AC電源アダプタをコンセントから抜く。火災・感電の原因になります。

不安定な場所や振動する場所に設置しない。本機が落下や転倒して、けがの原因となります。

AC電源アダプタを抜くときは、電源コードを引っばらない。電源コードが破損して火災・感電の原因になります。

移動するときは電源スイッチを切り、すべての接続を外す。接続機器が落下や転倒して、けがの原因になります。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

AC電源アダプタは、コンセントの根元まで確実に差し込む。AC電源アダプタを正しく差し込まずに本機を使用すると、火災や感電の原因になります。

薬物厳禁
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

AC電源アダプタは、コンセントの根元まで確実に差し込む。AC電源アダプタを正しく差し込まずに本機を使用すると、火災や感電の原因になります。

薬物厳禁
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

内蔵電池についてのご注意

- ❗ 内蔵電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す。漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。また内蔵電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。
 - 液が漏れたとき
 - 漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
 - 液が目に入ったとき
 - 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
 - 液が体や衣服についたとき
 - すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。
- ❗ 内蔵電池について以下のことに注意する。本製品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。
 - 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。
 - 使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使用を止めてください。
 - 電子レンジや高压容器に入れないでください。
 - 水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
 - 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
 - 所定の時間を超えても充電が終わらない場合は、充電を止めてください。
 - 本書で指定している以外の方法で充電しないでください。

Bluetooth® に関するご注意

本機は、2.4GHzの周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器(電子レンジやコードレス電話など)で使用されています。以下のような場所で本機を使用する場合、送信/受信ができなくなることがあります。

- 2.4GHzを利用する無線LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。(環境により電波が届かない場合があります。)
- ラジオから離してお使いください。(ノイズが出る場合があります。)
- テレビにノイズが出た場合、本機(および本機対応製品)がテレビ、ビデオ、BSチューナー、CSチューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。本機(および本機対応製品)をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

- ⚠ **注意**
 - 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
 - 本機は、全てのBluetooth機器との接続動作を保証するものではありません。
 - 弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関などの指示に従ってください。

ご注意ください電機機器の例
補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。
ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

電波法に基づく認証について
本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解/改造すること。
- 本機に掲示している証明表示を消したりはがすこと。

周波数について
この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFHSS(周波数拡散方式)を採用し、想定される干渉距離は約10mです。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

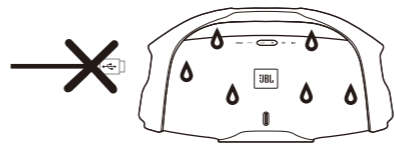


1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。

2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社サービスセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。

3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サービスセンターへお問い合わせください。

本機の防水性能について



本製品は、防水規格IPX7相当の仕様となっています。一時的に一定水圧の条件に水没しても内部に浸水することがない「防浸形」です。

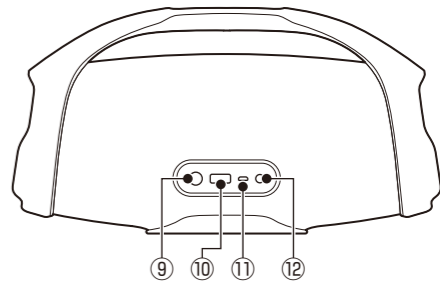
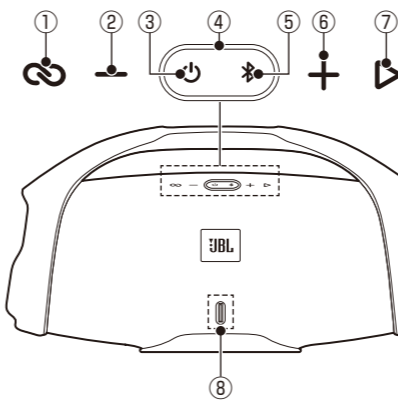
- ※ 完全防水ではありませんので水中では使用しないでください。
- ※ 水がかかる恐れのある場所で充電したり、防水仕様ではないUSBケーブルやオーディオケーブルを接続して使用しないでください。
- ※ 万一、本機が濡れた後に動作不良が発生した場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障の場合は、保証対象外となりますのであらかじめご了承ください。
- ※ シリコンのカバーをしっかりと閉めてご使用ください。万一、水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障の場合は、保証対象外となりますのであらかじめご了承ください。

付属品

お使いになる前に、以下の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

- AC電源アダプタ
- 電源ケーブル
- QUICK START GUIDE(多言語取扱説明書)
- WARRANTY CARD(保証書)
- 安全に関する重要な指示

各部の名称とはたらき



- ① JBLパーティーストボタン (🔊)
- ② 音量一ボタン
- ③ 電源ボタン (🔋)
- ④ JBLパーティーストインジケーター
JBLパーティーストボタンを押して本機のJBLパーティースト機能をオンにすると点灯します。もう一度押してJBLパーティースト機能を解除すると消灯します。
- ⑤ Bluetoothボタン (📶)
- ⑥ 音量+ボタン
- ⑦ ▶ボタン
再生・一時停止・曲送りを行います。
- ⑧ バッテリーインジケーター

- 以下の端子は防水カバーの中にあります。
- ⑨ AC電源入力端子
本機を充電するときに、付属のAC電源アダプタと電源ケーブルを使って壁面のコンセントに接続します。
- ⑩ 充電用USB端子
外部デバイス充電用のUSB端子です。
- ⑪ サービス用端子(SERVICE)
保守用の端子です。お客様はお使いいただけません。
- ⑫ オーディオ入力端子

ご注意
本機は両サイドにパッシブブラジエーターを装備しています。
• 破損の原因になりますので、パッシブブラジエーターにむやみに手を触れないでください。

起動音について
JBL Connectアプリ(無料)を使うことで、電源オン/オフの際の起動音を鳴らさない設定が可能です。

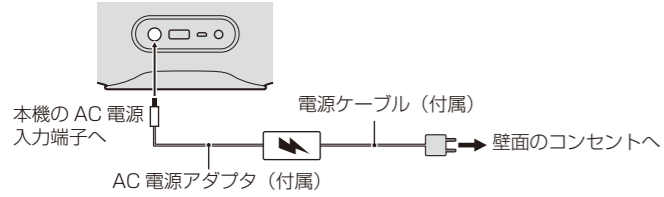
本機を充電する

付属の AC 電源アダプタと電源ケーブルを使用して充電します。充電時間は約 6.5 時間*です。

* 充電電池が空の状態から満充電になるまでの時間です。

▶ 接続と充電

- ① 付属の AC 電源アダプタに、付属の電源ケーブルを接続する。
- ② AC 電源アダプタの端子を本機の AC 電源入力端子に接続する。
- ③ 電源ケーブルを壁面のコンセントに接続する。
本機は国内外の電圧に対応しています。海外でご使用の際は、お使いになる国のコンセントに合った変換プラグが必要になります。



充電中は、本機のバッテリーインジケータが明滅します。充電が進むにつれて明るく光る部分が上へ伸び、満充電になると消灯します。充電が完了したら AC 電源アダプタをはずしてください。

電池残量について

ご使用中、本機のボタン操作 (音量調節など) をするとバッテリーインジケータが約 10 秒間点灯します。このとき、バッテリーインジケータが光る部分の長さが電池残量の目安になります。

ご注意

付属の AC 電源アダプタと電源ケーブルは防水仕様ではありません。水がかかる恐れのある場所で充電しないでください。

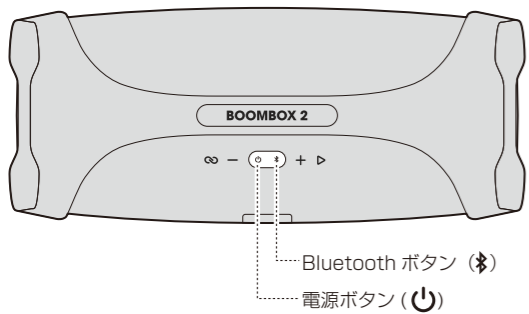
Bluetooth 接続を行う

Bluetooth 機能を使ってワイヤレス再生を行うには、はじめに本機と Bluetooth 対応デバイスを認識させる「ペアリング」が必要となります。

▶ ペアリングを行う

以下の手順は一例です。詳細については、接続する機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

- ① 電源ボタン (⏻) を押して、本機の電源を入れる。
- ② Bluetooth ボタン (📶) を押す。
電子音が鳴り、Bluetooth ボタン (📶) が点滅してペアリング設定状態になります。



- ③ デバイス側でペアリング操作を行い、登録 / 接続する。
ペアリングが完了すると電子音が鳴り、Bluetooth ボタン (📶) が点灯します。

iPhone/iPod/iPad の場合：

- ① iPhone/iPod/iPad をペアリング設定状態にする。
「設定」→「Bluetooth」の順にタップした後、「Bluetooth」を「オフ」から「オン」にします。
Bluetooth に接続できるデバイスの一覧が表示されます。
- ② デバイス一覧から「JBL BoomBox 2」を選択する。
接続が完了すると、デバイス上で「接続済み」と表示されます。



その他のデバイスの場合：

- ① ペアリング設定状態にする。
接続するデバイス側で、本機を検出可能な状態にします。お使いのデバイスの取扱説明書も併せてご覧ください。
(パスキーが必要な場合は「0000」と入力します。)
一部のデバイスでは、接続を確認するメッセージが表示されます。
Bluetooth ボタン (📶) が点灯すると、ペアリングは完了です。

本機は一度ペアリングを行ったデバイスの情報を記憶していますので、ペアリングを行ったあとは、本機の電源を入れ、接続したいデバイスの Bluetooth をオンにするだけで Bluetooth 接続することができます。

ご注意

Bluetooth は約 10m までの距離で接続できますが、障害物 (人体、金属、壁など) や電波状態によって接続有効範囲は変動します。

▶ Bluetooth 接続を解除するには

Bluetooth 対応デバイスの「このデバイスの登録を解除」を選択してください。

オートパワーオフ機能について

本機の電源がオンのとき、20 分以上音声入力がなく、操作も行われない状態が続くと、自動的に電源オフになります。引き続きご使用になる場合は、本機の電源を入れ直してください。

再生する

Bluetooth 接続したデバイスで音楽を再生します。本機のボタンで以下のコントロールができます。

【音楽再生 / 音量調節 / 曲の操作】

▶ ボタン：1 回押すごとに再生 / 一時停止します。
音楽再生中に 2 回続けて押すと、次の曲にスキップします。

音量 + ボタン：1 回押すごとに音量が上がります。
音量 - ボタン：1 回押すごとに音量が下がります。

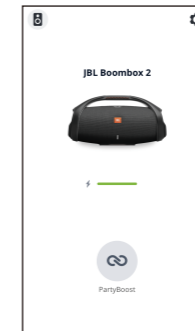
複数のスピーカーをワイヤレス接続する (JBL パーティブースト)

複数の JBL パーティブースト対応スピーカーを接続して、複数のスピーカーで同じ音声を再生したり、ステレオ再生*することができます。

- ① 1 台のスピーカーとデバイスを Bluetooth 接続する。
接続方法は、「Bluetooth 接続を行う」を参照してください。
 - ② Bluetooth 接続したスピーカーの JBL パーティブーストボタン (🔊) を押す。
 - ③ 2 台目以降のスピーカーの JBL パーティブーストボタン (🔊) を押す。
接続されると、JBL パーティブーストインジケータが点灯します。
- * 100 台以上接続可能
- * 2 台以上同時にワイヤレスで接続する場合は、「JBL パーティブースト」機能を搭載した製品どうしの接続に限られます。
- * 「JBL コネクト」、「JBL コネクトプラス」搭載製品との接続はできません。

JBL Connect アプリ (無料) を使うことで、同時に接続した 2 台のスピーカーを左チャンネル、右チャンネル用に設定し、より臨場感のあるサウンドをお楽しみいただくことができます。

* ステレオ接続は、同じ機種どうしのみでご利用いただけます。



JBL Connect アプリは App Store または Play ストアからダウンロードし、インストールしてください。

その他のオーディオ機器の音楽を聞く

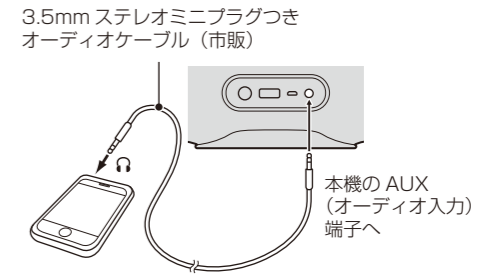
市販の 3.5mm ステレオミニプラグつきオーディオケーブルを使ってお手持ちのオーディオ機器や PC に接続し、音声を再生することができます。

ご注意

オーディオ機器・PC の再生の音量は低めに設定しておいてください。再生を始めると、思わぬ大音量となることがあります。

- ① 3.5mm ステレオミニプラグつきケーブル (市販) を使って、オーディオ機器・PC の音声出力端子と本機の AUX (オーディオ入力) 端子を接続する。

* 端子に水分が付着している場合は、よく乾かしてからご使用ください。



- ② オーディオ機器または PC で音声を再生する。

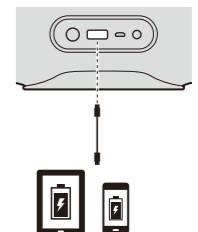
* 音量の調節など、再生の制御はオーディオ機器・PC 側で行います。

ご注意

水がかかる恐れのある場所で、オーディオケーブルを接続して使用しないでください。

外部デバイスを充電する

本機は、外部デバイス充電用の USB 端子を備えています。スマートホンやタブレットなどのポータブルデバイスに付属しているケーブルが USB 接続に対応している場合、本機にデバイスを接続して充電することができます。



- ① 電源ボタン (⏻) を押して、本機の電源を入れる。
- ② スマートホンやタブレットなどのポータブルデバイスに付属しているケーブルを使って、本機とデバイスを接続する。
充電が始まります。
* 端子に水分が付着している場合は、よく乾かしてからご使用ください。
* 本機の電源を切ると、充電は中断します。

ご注意

水がかかる恐れのある場所で、充電を行わないでください。

トラブルシューティング

原因	解決法
本機の電源ボタンを押しても電源が入らない。	本機が充電されているかご確認ください。
電源は入るが、音が出ない。	ペアリングされているかご確認ください。
	オーディオ入力ケーブルでオーディオ機器に接続している場合、音量をご確認ください。
	オーディオ機器側の再生が一時停止になっていないかご確認ください。
音が歪む。	音量が上がりにすぎている場合は音量を下げてください。
ペアリングできない。	お手持ちの機器が本機と対応しているかどうかご確認ください。
	別の機器と接続していないかどうかご確認ください。本機は一度ペアリングを行った機器の情報を記憶しています。音楽を再生したい機器を再接続する場合は、近くのペアリングされている Bluetooth 機器をすべてオフにし、本機の電源を入れ直してください。

主な仕様

製品名	JBL BOOMBOX2
再生時間・充電時間	約 24 時間再生・約 6.5 時間充電* 1
防水機能	IPX7 * 2
外形寸法（幅 x 高さ x 奥行）	484.43 × 200.75 × 256.1 (mm)
重量	約 5.91kg
Bluetooth	バージョン 5.1 (Class2)
対応プロファイル	A2DP、AVRCP
スピーカー構成	106mm 径ウーファ× 2、20mm 径ツイーター× 2、パッシブラジエーター× 2
最大出力	最大 40W × 2 * 3
周波数特性	50Hz - 20kHz
付属品	AC 電源アダプター、電源ケーブル* 4

- ※ 1 充電・再生時間は、ボリュームレベルや再生内容により異なります。
- ※ 2 防水性能 IPX7 は、水深 1m の水中にスピーカーを最大 30 分入れても浸水しないと定義されています。
- ※ 3 AC 電源アダプタから給電時。バッテリー駆動時は 30W × 2 となります。
- ※ 4 充電には付属の AC 電源アダプタと電源ケーブルをご利用ください。

▶ お手入れ

外装の汚れは、乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた液を少し含ませた布でふき、その後乾いた布でふき取ってください

▶ 本機の廃棄について



本機は内蔵電池として充電式リチウムイオン電池を使用しています。
リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。
本機に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルが可能です。本機がご不要となりましたら、一般ゴミなどと一緒に廃棄せず、弊社アフターサポートの窓口へご連絡ください。

ご注意

感電などの危険があるため、本機を絶対に分解しないでください。

▶ 製品に関するお問い合わせ

<http://jp.jbl.com/support-product.html>

メールでのお問い合わせは、上記 URL よりお問い合わせフォームをご利用ください。

Tel : 0570-550-465 (ナビダイヤル)

受付時間：土日・祝日・年末年始を除く、平日 9:30 ~ 17:30



- Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。
- Harman International Industries, Incorporated は、これら商標を使用する許可を受けています。
- JBL は米国およびその他の国々における Harman International Industries, Incorporated の登録商標です。



ハーマンインターナショナル株式会社

© 2020 Harman International Japan Co., Ltd. All rights reserved.